

# 感染症情報 7月19日～25日

府下小児科197医療機関(堺市19)から

①RSウイルス感染症	705例(堺市	38例)
②感染性胃腸炎	424例(堺市	33例)
③溶連菌感染症	76例(堺市	5例)
④突発性発疹	61例(堺市	6例)
⑤咽頭結膜熱	59例(堺市	2例)

が報告された。前週と比べ、17.6%減の1,385件であった。RSウイルス感染症が府下で前週より9%減、堺市で前週60例→今回38例であった。感染性胃腸炎は府下で前週と比べて26%減、堺市では前週50例→今回33例であった。溶連菌感染症は府下で20%減、堺市で前週9例→今回5例であった。咽頭結膜熱が府下で33%減、堺市で前週3例→今回2例であった。

## 指定感染症:

【大阪府の推移】(患者報告数:大阪府感染症情報センター、陽性率:大阪府)

報告	7/5～7/11	+999例、累計104,849例に、
	7/12～7/18	+1,898例、累計106,746例(原文ママ)に、
	7/19～7/25	+2,622例、累計109,368例になっていた。
陽性率	7/7～7/13	74,440検査中、1,116件陽性、陽性率1.5%、
	7/14～7/20	69,134検査中、2,106件陽性、陽性率3.0%、
	7/21～7/27	73,152検査中、3,200件陽性、陽性率4.4%

【堺市の推移】(陽性者数は堺市居住者のみ、陽性率は堺市以外の居住地を含む)

陽性者数	7/5～7/11	+62例、累計は7,459例であった。
	7/12～7/18	+90例、累計は7,548例(原文ママ)であった。
	7/19～7/25	+166例、累計は7,715例(原文ママ)であった。

(2020/11/23-11/29の週に堺市と大阪府で2例食い違いがある。2021/3/29、4/13・18・26、5/4・6にも食い違いがある。大阪府の累計上4/19・20・21・27・30、5/6・7・8・10・11・13・14・17・28、6/21・29、7/15・22で増加数と合計数が合致しない。堺市累計では7/18までに7,700例)

陽性率	7/8～7/14	5,634検査中、80件陽性、陽性率1.4%、
	7/15～7/21	5,206検査中、121件陽性、陽性率2.3%、
	7/22～7/28	6,192検査中、221件陽性、陽性率3.6%であった。

麻疹や風疹の報告はなかった。